

高松市の集団接種会場における

アナフィラキシーが発生した場合の対応について

【高松市の集団接種会場：2会場】

会場	救急対応 専門医師	接種後待 機看護師	救護エリア	救急措置
市役所 13階大会議室	配置なし	配置あり	2箇所 ※簡易ベッド各1床	救急車搬送対応
みんなの病院 1階大ホール	配置あり	配置あり	1箇所 ※簡易ベッド2床	みんなの病院 救急対応

【会場に設置しているアナフィラキシー対応機材】 ※両会場共通

- ・アドレナリン製剤
- ・酸素ボンベ ※酸素マスク及び鼻腔酸素カニューラ
- ・吸引機
- ・蘇生バッグ
- ・AED
- ・血圧計
- ・パルスオキシメーター

【アナフィラキシー発生時の対応について】

・両会場共通

アナフィラキシー発生時には、接種を一旦中止し、接種対応の医師及び看護師全員がアナフィラキシーの対応体制を整える。

・市役所 13階大会議室

接種対応の医師及び看護師（医師2～3名、看護師4～6名）と接種後待機看護師1名で処置に当たり、指示を受けて本部事務職員が救急車を要請する。

・みんなの病院 1階大ホール

救急対応専門医師1名及び接種後待機看護師1名で処置に当たり、同医師の判断により、院内救急への搬送対応を行う。また、必要に応じて接種対応の医師及び看護師（医師2～3名、看護師4～6名）に応援を要請する。

重要【高松市新型コロナワクチン接種本部からのお願い】

市役所 13階大会議室の集団接種会場におけるアナフィラキシーが発生した場合の対応について、最終的には救急搬送となるため、病院での処置までに時間を要することが想定されます。

基礎疾患のある方や、これまでにアナフィラキシーを発症したことがある方は、予診票に正確に記載し、予診医にお伝えいただくとともに、可能な限り、かかりつけ医でのワクチン接種をお願いいたします。

※かかりつけ医での新型コロナワクチン接種が実施されていない等の理由により、接種が困難な場合は、新型コロナワクチン接種本部まで御連絡をお願いいたします。